

一

 次の文章を読んで後の問に答えよ。

昭和という言葉と、商店街の風景とは、私の中で強く結びついている。

私は昭和二十九年、山梨の田舎町の、駅前商店街で生まれた。人口は三万ほどで、今もそれほど変わっていないと思う。

あの頃は貧乏だった、とよく母は言うが、公平にみんな貧乏だったので、みじめな気持ちにならなかったことがない。車がやつとすれ違うことが出来るほどの狭い道の両側に、三十軒ほどの店が続いていた。どこも小さな細々としたあきないだ。もし今だったら重要文化財になりそうな木造の古い旅館や、石でつくられた昭和初期のモダン建築の果物屋も紛れ込んでいる。母の実家である菓子屋は、裏に工場もあるなかなか大きなものであった。(ア)、みんなどうということもない。

商店街の人々はみんな仲がよく、しょっちゅう近くの温泉や農園に遊びに出かけた。[※] 貰い湯は日常적인ことので、パンツ一枚のおじさんが、手拭いをぶらさげて、堂々と町のメインストリートを歩いていたのだから、なんとのどかな時代だったのだだろうか。車もろくに通らず、自転車だけがやたら走っていた。

二十五年前、北京の王府井を歩いた時、あまりにも昔の日本の商店街と似ていて、懐かしかったことがある。大きく変わる前の王府井だ。菓子屋に入ると天井がやたら高く薄暗い。菓子の入ったガラスケースが並んでいるところも、母の実家の菓子屋と同じだった。自転車が走っているのも、昔の山梨の商店街だ。四十五年前、ピンクのネグリジエを買ってもらった私は、それを前の家に見せようと道路をつつきり、自転車にひっかけられたことがある。[※] 喉の上を三針縫うケガで、その跡はまだ残っている。

しかし嫌な記憶はほとんどない。夕飯はよく隣の靴屋で食べていた。黒い扇風機がまわり、ランニング姿のおじさんがビールを飲んでいる。テレビが、この茶の間に加わるのはいつ頃からだったろうか。

気がつくとも、毎晩のようにこの家でテレビを見ていた。私はばかりでなく、近所の子どもたちも十人ぐらいたと思う。そしてひとり欠け、ふたり欠けしていく。自分の家にテレビが来たのだ。それと時を同じくして、商店街の電器屋が(イ)大きくなっていく。

ここの店先でもテレビをよく見た。

「あつかるいナショナル、あつかるいナショナル」

というメロディを、ここでイヤというくらい聞いた。紙で組み立てる家の模型を買ったこともある。それはやがてくる電化時代はどうなるのかと、ナショナルが東芝がつくつて配ったものだ。居間にはテレビ、応接間にはステレオ、といった絵が描かれていて、(ウ)手の込んだものであった。

やがてこの電器屋は大きくなり、この商店街を離れる。近くに大きなビルを建てたのだ。

とてもよく憶えている光景がある。ある夜、商店街のおじさんたちが、(エ)はち巻きをして通りを練り歩いたのだ。腕を組み一列になって叫ぶ。

「[※]アンボ、ハンタイ、アンボ、ハンタイ」

① その中でいちばん張り切っているのが父だったのに驚いた。先頭を切って叫んでいるのだ。

「ゲータウで怠け者」と、祖母がずっと悪口を言い続けていた父だ。中国から昭和二十八年に帰国したのはいいのだが、東京に帰らず、そのままずるずると母の実家に居座ってしまった父である。実はこの父、終戦後すぐに中国共産党に入り、(オ)洗脳教育を受けていた。こういう時、リーダーになるのはあたり前だったろう。

「戦争がもう二度とないように、子どもたちを守る」と言い、

「その前にちゃんと働いたらどう」と^②母にせせら笑われていた。

そしてこの「アンボ、ハンタイ」から後、商店街の「格差」は進んだような気がする。にわかに新築ブームが起こったのだ。同級生の時計屋も、文房具屋も、みんなしゃれた店舗兼住宅を建て始めた。母の実家にへばりつくように建てられた、小さな貸屋であるわが家はそのままだ。

③ 「うちは貧乏だから」

という母の言葉を多く聞くようになったのも、この頃かもしれない。

この商店街は、道路拡張により全部壊され、昨年プロジェクトが完成した。ただのつまらない、新建材建築の^④「オンパレードの通りになった」。客は悲しいほど来ないようだ。が、店主の高齢化によりシャッター街になるよりまし、ということになったようだ。上のテナントの「予備校」と美容院の看板だけがにぎやかで、^⑤「そこには」
あの昭和三十年代の商店街のおもかげは何もない。

林真理子「商店街の風景」による

※貰い湯(自分の家で風呂を沸かさず、近隣の家の風呂に入らせてもらうこと。)

※アンボ、ハンタイ(昭和三十五年、新日米安全保障条約の批准をめぐって全国的に反対運動が起こった。)

問一 () ア～オに入る言葉として適当なものをそれぞれ次の中から選んで記号で答えよ。おなじものを重複して使わないこと。

解答番号ア① イ② ウ③ エ④ オ⑤

- ①とはいえ ②いつせいに ③なかなか ④やたら ⑤たっぷり

問二 傍線部①の「驚いた」理由の説明として最も適当なものを次の①～④の中から選んで記号で答えよ。

解答番号⑥

- ①グータラで怠け者なのにみんなと仲良くすることだけは上手であるのが不思議だったから。
②グータラで怠け者なのにお祭りというとりリーダーになって張り切るところが意外だったから。
③グータラで怠け者なのに政治的なデモには音頭をとってまめにするのが意外だったから。
④グータラで怠け者なのにエネルギーの使いどころを間違えて働くのがユーモラスだったから。

問三 傍線部②の「母にせせら笑われていた」の説明として最も適当なものを次の①～④の中から選んで記号で答えよ。

解答番号⑦

- ①母は父が無意味なことばかりすることにあきれている。
②母は父がいつまでも働かないことに業を煮やしている。
③母は父が中国で洗脳されたことを気の毒に思っている。
④母は父が優先順位を間違えていることを嘲笑している。

問四 傍線部③の「『うちは貧乏だから』という母の言葉を多く聞くようになった」の説明として最も適当なものを次の①～④の中から選んで記号で答えよ。

解答番号⑧

- ①グータラで怠け者の働かない父に対して聞こえよがしに当てつけを言った。
②好景気に置き去りにされた人々とその恩恵を受けた人々との差が出てきはじめた。
③よそと比較しないように「私」に教えて貧乏にも誇りを抱くように仕向けた。
④経済的豊かさに取り残されてしまったことを家族のせいではないと開き直った。

問五 傍線部④の「オンパレード」の意味として最も適当なものを次の①～④の中から選んで記号で答えよ。

解答番号⑨

- ①ずらりと並んでいること ②派手で豪華であること
③安直な家づくりであること ④景気がよく豊かであること

問六 傍線部⑤の「昭和三十年代の商店街のおもかげは何もない」に込められた筆者の思いとして最も適当なものを次の①～④の中から選んで記号で答えよ。

解答番号⑩

- ①商店街が新しく建て替わってパンツ一枚でうろうろできなくなり、街の品位が上がって喜んでいる。
②商店街の古い建物や、飾らない人間関係が作り出す近所づきあいの暖かさを懐かしんでいる。
③父のせいで自分の家だけ発展から取り残されたと父を恨んだが、今では許す気持ちになっている。
④自分の住んでいた古い商店街が日本の経済に振り回されつぶされてしまったことを恨んでいる。

問七 この文章の中の商店街の変化の説明として最も適当なものを次の①～④の中から選んで記号で答えよ。

解答番号⑪

- ①誰もが貧乏だったが助け合って生きていた商店街は格差社会になったため互いの意思疎通がうまくいかなくなりシャッター街になってしまった。
②以前は重要文化財級のレトロな建物もあつて味のある個性豊かな町並みだったが建て替えられて天井が高く薄暗い商店街になった。
③貧しくてもみんなで近くの温泉や農園によく遊びに出かけるほど心豊かな生活をしていたが次第に景気がよくなると心が貧しくなった。
④貧しくても仲良く店を運んでいた古い商店街が豊かになると新築され、道路拡張でそれが取り壊され、今は客の来ない新建材作りの通りになっている。

一人の老人が数人の中学生によってなぐる、蹴るの暴行を受け、重傷を負った。

中学生たちは墓参りに行くその老人に金をせびり、断られると「くだんの暴力をふるったのである。

体力の衰えた者を数人がかりで苛めること、これはクラスのなかの弱い者いじめと同じであろう。例の※マツト事件なども同じ心理である。

私は前からこういう限界をこした少年、少女の暴力沙汰は実名を出して報道せよと主張してきた。そうしなければ、加害者には本当の意味での社会的制裁はないからである。「少年だから」「未成年者だから」という温情主義はこういう場合、間違っていると私は思う。少なくとも中学生になれば集団で一人の者に暴力をふるうことが、いかに卑怯であるかは知っている筈だ。

知っていながらそれを行うのは未成年であろうと犯罪にちがいない。社会的制裁を受けて、然るべきなのだ。

この頃の中学生は体力的にも既に大人である。墓参りに行く老人を数人で撲るとはあまりにひどい話である。

人間には誰にも加虐の心理がある。しかしその加虐の心理を行為として表わさぬようにするのが大人になる精神的な成長なのである。他人を責めたり、暴行をくわえたりすることに快感を感じる刺激を学校のなかで憶えれば、やがてそれがこの中学生たちのような犯罪につながる。

もうひとつ。こういう事件が起きた時、それを目撃している仲間が決して止めに入らないのも現代の少年の特徴だ。はっきり言えば彼等は後難を恐れているのだ。今度は危害が自分にふりかかるのがこわいのである。先生たちのなかにも責任がかかるのが嫌さに、こういう時、見て見ぬふりをする人がいる。

① こういう最低モラルを現在の家庭でも学校でも本当に憂慮していない。うちの子だけは大丈夫と多くの両親は高を括っているのだ。そして子供が何かをしでかした時、愕然とするのである。

老人に重傷を負わせた中学生たちも一人ならば決してそんな事をしなかつたであろう。彼等は集団になると心理的に別人になる。仲間はすれにされぬため、彼等は一人ではやらぬ行為も仲間に加わって取行するのである。

② そういう人間の心理を親も教師もよく知っておかねばならぬ。仲間を作ることは勿論よいことだが、その時、孤立するだけの勇気のない者は心ならずも、一人では絶対にしない行動に走るのだ。

これは暴走族に入っている少年たちを見てもよくわかる。彼等には仲間意識が個人意識より先行する。一人、一人は決して悪くない少年なのにそれが集団となると別人のようにがらりと変る。

我々の老世代は戦争中、この③ 集団心理のイヤな面を毎日のように見せつけられた。

そしてある面で人間の弱さ、大衆の弱さを身にしみて知った。そして戦争に敗れると猫も杓子も「民主主義」という変節ぶりも④ 不愉快だった。

私は⑤ こうした集団のなかの個人の変容を学校などで教えたほうが良いと思う。仲間意識は大切だが、そのマイナス点、仲間ならざる者を村八分にしたり、誰かを敵視することで結束をはかる我々人間の弱さを中学生になれば知っていたほうが良いと思う。

とにかく老人に暴行を働いた中学生たちの記事を読みながら、私は色々なことを考えさせられた。

遠藤周作「最後の花時計」による

※マツト事件（平成5年に山形県の公立明倫中学校で、いじめによりマツトにくるまれた男子中学生が死亡した事件。）

問一 傍線部ア～ウの意味として最も適当なものをそれぞれ後の①～④の中から選んで記号で答えよ。

解答番号ア [12] イ [13] ウ [14]

- | | | | | |
|-----------|-----------|--------|----------|-----------|
| ア くだんの | ①この | ②きまつて | ③隠れた | ④仕方なく |
| イ 然るべき | ①判然 | ②自然 | ③当然 | ④完全 |
| ウ 高を括っている | ①高く評価している | ②諦めている | ③信じ切っている | ④安易に考えている |

問二 傍線部①の「孤立するだけの勇気」の説明として最も適当なものを次の①～④の中から選んで記号で答えよ。

解答番号 [15]

- ①自分の生を主体的に一人で生きていく精神的な強さ
- ②仲間から生きていく勇気をもらいながら生きていく強さ
- ③仲間とともに努力して時間や体験を共有できる心強さ
- ④集団の場合と個人との態度の使い分けができる要領の良さ

問三 傍線部②の「集団心理のイヤな面」の具体的説明として適切でないものを次の①～④の中から選んで記号で答えよ。 解答番号 16 -4-

- ① みんな同じ方向を向いて目的を遂行することが大事なことで、個人的な意見や都合を主張する者は世間から非協力的だと言われた。
- ② 戦争遂行のため、国家という仲間の意識を強めて国家の言うことを聞かない者を非国民として差別し、疎外しいじめた。
- ③ 「挙国一致」「国家総動員」「ほしがりません勝つまでは」などの言葉で戦意をあおり、全体のために奉仕することを強いられた。
- ④ デモクラシーの意識が高まり、個人の権利が強く主張されるにつれて、それらを曲解するエゴイストが増えてきた。

問四 傍線部③の「不愉快」の対象として最も適当なものを次の①～④の中から選んで記号で答えよ。

解答番号 17

- ① 戦争に敗れると全ての国が「自国は民主主義国家」と主張するが、真の民主主義を達成している国は皆無であることを皆が知らないことに対して。
- ② アメリカと日本とに二股をかけて生活していた日本人が、戦争に負けると、自分の国を裏切つてアメリカに魂を売り飛ばしたことに對して。
- ③ 戦争に負けると、それまでの国民の信念はさらりと捨てて戦勝国の価値観に迎合してにひらりと乗り移る変わり身の早さに對して。
- ④ 金儲けを企んで戦争を起こした人は、戦争に負けて米国の経済に飲まれてもやはり「経済、経済」と拝金主義を変えないことに對して。

問五 傍線部④の「こうした集団のなかの個人の変容」の説明として最も適当なものを次の①～④の中から選んで記号で答えよ。 解答番号 18

- ① 軍隊のような上意下達の組織では個人の主体的な言動は極力出ないように押さえ込まれがちである。
- ② 権力を振りかざして威張っていた者が、より強い者が出現すると今度はその権力にべつらうことがある。
- ③ 個人意識より仲間意識が先行するような集団の場合には、一人ではしない悪いこともすることがある。
- ④ 集団の中では正義面していても、いざ現実が悪事に出くわすと後難を恐れて見て見ぬ振りをしてしまう。

問六 本文における筆者の考えとして適切でないものを次の①～④の中から選んで記号で答えよ。 解答番号 19

- ① 他人を暴行したり、責めたりすることに快感を感じる刺激を学校のなかで教師が教えているから中学生が弱い年寄りを暴行しても平然としている。
- ② 卑怯なことをしないという最低限のモラルが少年たちに守られないことに對して子供のいる家庭でも学校でも本当には憂慮していない。
- ③ 卑怯かそうでないかわかる未成年者が本当に悪事を働いた場合でも未成年だという理由で社会的制裁を加えられないのはおかしい。
- ④ 仲間意識は大切だが、その欠点は仲間でない者を村八分にしたり、誰かを敵視することで結束をはかるといふ弱さを同時に内包している。

三 次各文の傍線部の意味として適当なものをそれぞれ後の①～④の中から選んで記号で答えよ。

解答番号 ア 20 イ 21 ウ 22 エ 23 オ 24

ア 「あの垢抜けした娘さんが君の恋人だなんて、信じられない」

- ① 洗練されてこざつぱりした
- ② すみずみまで神経の行き届いた
- ③ 大変気の利いた
- ④ 薄汚くばつとしない

イ 「いたずらに罪を重ねないで警察に自首しなさい」

- ① ふざけて
- ② 動機の不明なまま
- ③ 感情的になって
- ④ 無益に

ウ おとそかに式典が挙行された

- ① 厳肅な雰囲気で
② 軽快な雰囲気で
③ 深刻な雰囲気で
④ 優美な雰囲気で

エ　その娘のかいがいしく働く姿が皆から好かれる

- ①優しくてかわいらしく
②骨身を惜しまずきびきびと
③情れやかに愛嬌を振りまいて
④困難にめげずに男勝りに

才 彼女が小鼻をつしめかしたのをそのとき見逃さなかった

- ① 腹立たしそうにした
② 得意そうにした
③ 照れくさそうにした
④ 恥ずかしそうにした

四 次のア～オの文学史の問いに答えよ。

解答番号ア 25 イ 26 ウ 27 エ 28 オ 29

ア 近代短歌を確立した正岡子規が設立した結社として適当なものを後の①～④の中から選んで記号で答えよ。

- ①新詩社 ②パンの会 ③根岸短歌会 ④硯友社

イ 正岡子規の著作として適当なものを後の①～④の中から記号で答えよ。

- ① 一握の砂 ② 歌よみに与ふる書 ③ 野菊の臺 ④ 舞姫

ウ 正岡子規らが編集した雑誌の名前として適当なものを後の①～④の中から選んで記号で答えよ。

- ①スバル ②明星 ③ホトトギス ④アライギ

エ 正岡子規の後継者の一人であり、伝統的な定型律俳句を継承した人物として適当なものを後の①～④の中から選んで記号で答えよ。

- ①中村草田男 ②河東碧梧桐 ③村上鬼城 ④高浜虚子

才 明治時代になって最初に俳句の革新運動を起こした人物として適当なものを後の①～④の中から選んで記号で答えよ。

- ①正岡子規 ②夏目漱石 ③石川啄木 ④小林一茶

五. 次のア～キの熟語の類義語として適当なものを後の①～⑨の中から選んで記号で答えよ。

解答番号ア 30 イ 31 ウ 32 エ 33 オ 34 カ 35 キ 36

ア抄録 イ暗示 ウ賢明 エ安寧 オ堪忍 カ交渉 キ顕著

- ①我慢 ②拔粹 ③折衝 ④示唆 ⑤歷然 ⑥勘案 ⑦是認 ⑧利發 ⑨平穩

六 次のア～キの□に適切な漢字を入れて四字熟語を完成させよ。答えはそれぞれ①～④の中から選んで記号で答えよ。

解答番号ア37イ38ウ39エ40オ41カ42キ43

解答番号了 37 イ 38 ウ 39 エ 40 オ 41 カ 42 キ 43

了 有名無□(評判倒れ)

- ①理 ②名 ③人 ④實

イ 白砂青□(美しい海岸のこと)

- ①海 ②空 ③浜 ④松

ウ 馬耳東□(人の話を右から左へ聞き流すこと)

- ①鼻 ②風 ③西 ④方

工 猪突猛 ☐ (むしうみずに行動するなり)

- ①進 ②行 ③擊 ④牛

才 単□直入(前おきなしにずばり本論に入ること)

- ①氣 ②刀 ③話 ④出

力 □同小異(細かい点で少し違いますが、おおむね同じであること)

- ①少 ②中 ③大 ④微

手 ☐ 代未聞 (いまだで聞いたことのないまれなこと)

- ①先 ②全 ③前 ④古

七 次のア～エの言葉の関係と同じ関係のものを後の①～④の中から選んで記号で答えよ。

解答番号ア 44 イ 45 ウ 46 エ 47

- | | | | | | |
|---|---------|----------|-----------------------|----------|-----------|
| ア | 犬―チワワ | ①自動車―タイヤ | ②害虫―益虫 | ③文治―武断 | ④惑星―土星 |
| イ | 栄転―左遷 | ①感情―論理 | ②不 ^け 康―無作法 | ③任命―罷免 | ④進退―去就 |
| ウ | 矜持―プライド | ①秩序―カオス | ②私事―プライベート | ③メリット―短所 | ④協調性―カリスマ |
| エ | 裁縫―洋服 | ①醸造―さけ | ②医者―患者 | ③板前―料亭 | ④畝―農耕 |

八 次の傍線部ア～コのカタカナの漢字を含む熟語をそれぞれ後の①～④の中から選んで記号で答えよ。

解答番号ア 48 イ 49 ウ 50 エ 51 オ 52 カ 53 キ 54 ク 55 ケ 56 コ 57

- | | | | | | |
|---|----------|-----|-----|-----|-----|
| ア | コウ鉄でできた船 | ①要綱 | ②鋼板 | ③魚網 | ④剛力 |
| イ | 王コウ貴族 | ①諸侯 | ②天候 | ③公爵 | ④高座 |
| ウ | 辞職をカン告する | ①飲談 | ②観戦 | ③勸奨 | ④官憲 |
| エ | 書サイで読書する | ①返済 | ②均斉 | ③薬剤 | ④齋戒 |
| オ | 活パン印刷 | ①登坂 | ②甲板 | ③市販 | ④初版 |
| カ | 裁判のバイ審 | ①賠償 | ②栽培 | ③陪席 | ④倍率 |
| キ | ハク来の品物 | ①船舶 | ②停泊 | ③画伯 | ④拍車 |
| ク | 秋の風ゼイ | ①精鋭 | ②申請 | ③情熱 | ④清算 |
| ケ | 祖先の墳ホ | ①募金 | ②墓地 | ③敬慕 | ④薄暮 |
| コ | リン番制の日直 | ①人倫 | ②輪郭 | ③理論 | ④愉悦 |